



田口山小だより



令和8年3月
特別号 No.13

【案】

【学校教育目標】

- ・自立 様々な課題に自ら立ち向かう力の育成
- ・協働 他者と協働して、課題解決する力の育成
- ・創造 最適な解決方法を創り出す力の育成

枚方市立田口山小学校
校長 齋藤 博

学校教育自己診断の結果と概要

令和7年度の学校教育自己診断アンケートにご協力いただきありがとうございました。
今年度は Microsoft フォームのアンケート機能を活用し、216名 56.8%（※児童数
380名・家庭数 286名）のご家庭からご回答をいただきました。

今回の特別号では、アンケート結果の概要等について、お知らせいたします。

1. 結果の概要

(1) 保護者の回答より

令和7(2025)年度 学校教育アンケート(保護者)

項目	Aそう 思う	Bどち らかと いうと そう思 う	肯定 (A+B)	Cあま り思わ ない	D思わ ない	Eわか らない
1 学校は子どもに、これからの社会に必要な力を身につけさせている。	21.3%	63.4%	84.7%	6.5%	1.4%	7.4%
2 学校は、学校だよりやブログ等を通じて、学校の取組や子どもの様子を積極的に発信している。	26.4%	58.3%	84.7%	5.6%	0.5%	9.3%
3 子どもは安心して学校生活を送っている。	30.1%	57.9%	88.0%	9.7%	0.0%	2.3%
4 子どもはタブレット端末を有効に活用している。	21.8%	54.2%	75.9%	16.2%	2.8%	5.1%
5 先生はわかりやすい授業づくりに努力している。	29.6%	58.8%	88.4%	2.8%	0.9%	7.9%
6 先生は、授業の課題について、友だち同士で意見交流しながら、考えを広げる場面をつくっている。	23.6%	56.0%	79.6%	3.2%	1.4%	15.7%
7 先生は、授業の課題について、子どもがどのように学習するか選択できる場面をつくっている。	16.7%	55.6%	72.2%	6.0%	0.9%	20.8%

(2) 児童の回答より

令和7(2025)年度 学校教育アンケート(児童)

項目	A そう 思う	Bどちら かとい うと そう 思 う	肯定 (A+B)	Cあま り思 わ ない	D思 わ ない	E分 か ら ない
1 学校は、楽しい。	39.2%	38.9%	78.1%	12.6%	3.3%	6.0%
2 自分には、よいところがあると思う。	29.5%	32.2%	61.7%	17.0%	6.1%	15.2%
3 困ったことや不安があるときに、先生や学校の大人に相談ができる。	24.4%	32.1%	56.5%	20.8%	10.4%	12.2%
4 学校生活の中で、食の重要性を学んでいる。	45.8%	28.0%	73.8%	9.8%	3.3%	13.1%
5 自分は、人のやくにたつことができる。/自分は、人の役に立つことは大切だと思う。	38.9%	30.4%	69.3%	11.4%	6.0%	13.3%
6 学校では、道徳やよりよく生活することについて、考えている。(低学年) 学校生活をより良くするために、話し合い、たがいの良さをいかして、解決方法を決めている。(高学年)	33.5%	35.0%	68.6%	13.2%	4.2%	14.1%
7 あなたのクラスは、自分も友だちも、大切にでき安心できる場所である。 あなたのクラスは、1人1人を尊重し、安心できる場所である。(5・6年)	39.1%	31.2%	70.3%	15.8%	4.3%	9.7%
8 授業の中で、めあてがある。	53.5%	30.3%	83.9%	7.6%	1.7%	6.8%
9 授業の中で、ペアやグループで話し合う活動がある。	58.6%	31.1%	89.7%	2.6%	2.0%	5.7%
10 授業の中で、問題について自分の考えを話したりともだちの考えを聞いたりしている。 授業を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。(5・6年)	46.1%	32.1%	78.3%	10.1%	2.1%	9.5%
11 授業では、学び方を自分でえらぶことがある。	32.5%	32.2%	64.7%	15.5%	5.6%	14.2%
12 授業の中で、興味があることやわからないことがあったとき、タブレットを使って、調べたり学んだりしている。	34.0%	34.3%	68.4%	15.8%	6.6%	9.3%
13 タブレットを使った授業は、わかりやすい。	47.6%	32.9%	80.4%	10.7%	2.9%	6.1%
14 学習の中で問題を解決するために、いろいろな方法を見つけ、チャレンジすることができる。 課題や問題を解決するために、様々な方法を見つけ、実行することができる。(5・6年)	38.6%	35.5%	74.1%	12.3%	3.0%	10.5%
15 シンキングツールを使うことで、考えが広がったり深まったりする。	31.2%	32.1%	63.3%	16.7%	5.2%	14.8%
16 授業のおわりには、学習のふりかえりをしている。	37.3%	32.7%	70.0%	13.1%	7.0%	9.8%
17 自主学习にとりくむのは楽しい。	44.0%	30.7%	74.7%	13.8%	5.2%	6.3%
18 家庭での学習(宿題)は、学校の授業とつながっていると思う。	45.8%	29.7%	75.5%	11.1%	5.2%	8.2%
19 家で学校の授業の復習や予習をしている。	27.9%	25.2%	53.1%	16.0%	16.6%	14.2%
20 将来の夢や目標をもっている。(5・6年のみ)	50.8%	22.7%	73.4%	6.3%	7.0%	13.3%

保護者アンケート「5. 先生はわかりやすい授業づくりに努力している。」の肯定的回答は88.4%と、本校の教職員の授業づくりの努力については、概ね評価を頂いておりますが、「7. 先生は、授業の課題について、子どもがどのように学習するか選択できる場面をつくっている。」の肯定的回答は、72.2%のため、今後、授業において、「選択できる場面」の設定に努めていきたいと考えます。

児童アンケートでは、「9. 授業の中で、ペアやグループで話し合う活動がある。」の肯定的回答は89.7%、「8. 授業の中でめあてがある。」の肯定的回答は83.9%と、子どもたちも教職員の授業については、概ね肯定的な回答が多く見られる結果となっています。

ただし、「2.自分には、良いところがあると思う。」の肯定的回答は 61.7%、「3. 困ったことや不安があるときに、先生や学校の大人に相談ができる」の肯定的回答は 56.5%、「19. 家で学校の授業の復習や予習をしている。」の肯定的回答は 53.1%などとなっており、児童の自己肯定感を高める取組みや援助希求、家庭学習の推進などを次年度以降も引き続き、取組んでまいります。

この度は、ご多用のところアンケートにご協力をいただきありがとうございます。課題については、改善策を検討してまいりますので、今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、自由記述欄では、たくさんの感謝のお言葉をいただき、ありがとうございました。また、改善すべき点等についてのご意見については、真摯に受け止め、今後の学校運営に活かしていきます。

(※アンケート集計は、四捨五入の関係で 100%にならない場合があります。)

